

1.	④	11.	①	21.	④	31.	④	41.	④
2.	④	12.	③	22.	①	32.	②	42.	③
3.	①	13.	④	23.	④	33.	③	43.	③
4.	②	14.	②	24.	④	34.	②	44.	④
5.	③	15.	②	25.	①	35.	④	45.	③
6.	①	16.	②	26.	④	36.	②	46.	①
7.	③	17.	③	27.	④	37.	④	47.	①
8.	④	18.	④	28.	③	38.	①	48.	①
9.	④	19.	①	29.	③	39.	①	49.	④
10.	②	20.	④	30.	④	40.	①	50.	②

1.

解答 ③

【解説】

正解は③「～で忙しい」です。前置詞 **with** は活動を特定するために使われます。例えば、「I'm busy with my homework.」(私は宿題で忙しいです)。他の選択肢は異なる一般的な表現です。

◆補足：be busy doing (～するのに忙しい) も使えます。例：「I'm busy preparing for the trip.」(私は旅行の準備で忙しいです)。

2.

解答 ③

【解説】

正解は③「plant」です。「We planted some flowers in our garden.」(私たちは庭にいくつかの花を植えました)。①「plan」は計画する、②「play」は遊ぶ、④「paint」は塗る、という意味です。

◆補足：名詞として、plant は「植物」(生物として)や「工場」(工場として)を意味します。

3.

解答 ①

【解説】

正解は①「～を支払う」です。「I have to pay the rent.」(私は家賃を支払わなければならない)。②「遊ぶ」は play、③「滞在する」は stay、④「言う」は say です。

◆補足：過去形と過去分詞形は paid です。名詞形は payment（支払い）です。pay attention という表現は「注意を払う」を意味します。

4.

解答 ①

【解説】

正解は①「A に～するよう頼む」です。A は頼む相手、to do はしてもらいたい行動です。例えば、「I asked him to help me.」（私は彼に手伝ってくれるよう頼んだ）。②「A に～するよう言う」は tell A to do、③「A に～してほしい」は want A to do、④「A が～するのを許す」は allow A to do です。

◆補足：質問をするときは ask a question、頼み事をするときは ask a favor と言えます。

5.

解答 ④

【解説】

正解は④「kill」です。「Smoking can kill you.」（喫煙は死に至る可能性があります）。①「kick」は足で打つこと、②「kiss」は唇で触れること、③「fill」は何かをいっぱいにすることを意味します。

◆補足：kill time という表現は「時間をつぶす」を意味します。例：「I killed time by reading a book at the station.」（私は駅で本を読んで時間をつぶした）。

6.

解答 ①

【解説】

正解は①「style」です。style は、何かをしたり、デザインしたり、生産したりする特定のやり方です。例えば、「I like her hairstyle.」（私は彼女の髪型が好きです）。また、生活様式、lifestyle を指すこともあります。②「smile」はほほえみ、③「steel」は鋼鉄、④「still」はまだという意味の副詞です。

◆補足：形容詞形は stylish（スタイリッシュな、おしゃれな）です。

7.

解答 ③

【解説】

正解は③「～として」です。前置詞「as」は、人や物の機能や役割を説明するために使われます。例文は「彼は医者として働いています」という意味です。①は about、②は for、④は with です。

◆補足：as には他の多くの意味があります。接続詞として、「～のとき」(as I was walking)、「～なので」(as it was late)、「～のように」(do as I say) を意味することがあります。

8.

解答 ②

【解説】

正解は②「western」です。この形容詞は west (西) から派生し、ある場所の西の部分にある、または西から来たものを表します。例えば、「western Japan」(西日本)。①「eastern」は東から、③「southern」は南から、④「northern」は北からのものです。

◆補足：Western (大文字で) は、しばしば西洋ヨーロッパや北米の文化 (西洋) を指します。例えば、Western food (西洋料理)。

9.

解答 ③

【解説】

正解は③「team」です。「He is the captain of our team.」(彼は私たちのチームのキャプテンです)。①「dream」は夢、②「theme」はテーマ、④「item」は品目です。

◆補足：「チームワーク」は Teamwork で、グループがうまく協力する能力のことです。

10.

解答 ③

【解説】

正解は③「tell A to do」です。この構文は、誰かに何かをするように指示したり命令したりするときに使われます。頼むよりも強いです。例えば、「The doctor told me to take this medicine.」(医者は私にこの薬を飲むように言った)。①「ask A to do」は依頼 (頼む)、②「want A to do」は願望 (～してほしい)、④「allow A to do」は許可 (許す) です。

◆補足：過去形は told です。「My mother told me to clean my room.」(母は私に部屋を掃除するように言った)。

11.

解答 ④

【解説】

正解は④「give back」です。return というよりも一般的で、会話的な言い方です。例えば、「Don't forget to give back the book you borrowed.」（借りた本を返すのを忘れないでね）。①「get back」は場所に戻ることに、②「call back」は電話をかけ直すことに、③「look back」は過去を振り返ることを意味します。

◆補足：give (person) (thing) back ということもできます。「I gave him his book back.」

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「ceremony」です。ceremony は、特別な機会に行われるフォーマルなイベントです。例えば、a wedding ceremony（結婚式）や a graduation ceremony（卒業式）。①「memory」は記憶、③「century」は世紀（100年）、④「company」は会社です。

◆補足：オリンピックの「開会式」は opening ceremony、「閉会式」は closing ceremony と呼ばれるのが有名な例です。

13.

解答 ①

【解説】

正解は①「be known as」です。この表現は、誰かや何かが有名である名前や称号を述べるために使われます。例えば、「He is known as a great writer.」（彼は偉大な作家として知られている）。②「be known for」は有名である理由に使われます（「He is known for his novels.」）。③「be known to」は知っている人々に対して使われます（「He is known to everyone.」）。

◆補足：これらの表現はすべて、動詞 know（知る）の過去分詞 known を使っています。

14.

解答 ④

【解説】

正解は④「回戦、ラウンド」です。スポーツや競技における名詞として、「round」は一連の段階の一つです。例えば、「She won the first round of the tennis tournament.」（彼女はテニストーナメントの一回戦に勝利した）。①「丸い」は round の形容詞の意味です。②「地面」は ground、③「音」は sound です。

◆補足：形容詞として、round は「円の形をした」を意味します。例：「a round table」（円卓）。

15.

解答 ④

【解説】

正解は④「anyone」です。「any person」を意味し、主に疑問文や否定文で使われます。例えば、「Is anyone there?」（誰かいますか？）や「I didn't see anyone.」（私は誰も見かけませんでした）。①

「someone」は肯定文で使われます。②「no one」は誰も～ない、③「everyone」はみんな、を意味します。

◆補足：anyone と anybody は同じ意味で、交換可能です。

16.

解答 ④

【解説】

正解は④「(幅が) 狭い」です。「This is a narrow street.」（これは道幅の狭い通りです）。①「(幅が) 広い」は wide で、narrow の反対語です。②「低い」は low、③「近い」は near です。

◆補足：動詞形も narrow で、「狭くなる」または「～を狭める」を意味します。例：「to narrow the gap」（差を縮める）。

17.

解答 ④

【解説】

正解は④「thousand」です。これは数字の 1,000 を表す言葉です。例えば、「This computer costs two thousand dollars.」（このコンピュータは 2000 ドルです）。①「hundred」は 100、②「million」は 1,000,000（百万）、③「billion」は 1,000,000,000（十億）です。

◆補足：特定の数字と一緒に使う場合、thousand は複数形になりません（例：「five thousand」、not 「five thousands」）。しかし、不特定の多数について話すときは複数形を使えます：「thousands of people」（何千人もの人々）。

18.

解答 ①

【解説】

正解は①「bank」です。例えば、「I need to go to the bank to get some money.」（お金をおろしに銀行へ行く必要があります）。②「band」は音楽グループ、③「tank」は液体や気体の容器、④「bench」は長い椅子です。

◆補足：bank は「土手」（川の側面）を意味することもあります。例：「We walked along the river bank.」（私たちは川の土手を歩いた）。

19.

解答 ③

【解説】

正解は③「forest」です。「Many kinds of animals live in the forest.」（多くの種類の動物が森に住んでいます）。①「dessert」はデザート、②「harvest」は収穫、④「honest」は正直なという意味の形容詞です。

◆補足：より小さな木々の地域はしばしば woods と呼ばれます。rainforest は熱帯雨林です。

20.

解答 ④

【解説】

正解は④「プラスチック、ビニール」です。①「紙」は paper、②「木」は wood、③「金属」は metal です。

◆補足：環境を守るために plastic bags（ビニール袋）の使用を減らすことがしばしば奨励されます。

21.

解答 ②

【解説】

正解は②「become」です。「He studied hard and became a doctor.」（彼は一生懸命勉強して医者になった）。①「because」はなぜならという意味の接続詞、③「belong」は何かのメンバーであること、④「behave」は特定の振る舞いをすることを意味します。

◆補足：過去形は became、過去分詞形は become です。A-B-A のパターンに従います。

22.

解答 ④

【解説】

正解は④「wallet」です。しばしば男性によって使われます。例えば、「I lost my wallet yesterday.」（昨日、財布をなくしました）。①「pocket」はポケット、②「passport」はパスポート、③「packet」は小包や小袋です。

◆補足：女性がお金や鍵などを持ち運ぶために使う小さなバッグは、しばしば purse と呼ばれます。

23.

解答 ④

【解説】

正解は④「too ～ to do」です。この構文は、ある行動が不可能になるほど何かが過剰であることを意味するために使われます。例えば、「I was too tired to study.」（私は疲れすぎて勉強できなかった）。

①「so ～ that…」は原因と結果を表します。②「enough to do」は行動に十分であることを意味します。③「in order to do」は目的を表します。

◆補足：文自体に「not」のような否定語が含まれていなくても、意味が否定的であることに注意してください。これは非常に重要な点です。

24.

解答 ①

【解説】

正解は①「全体の、すべての」です。「whole」は「すべての」または「全体の」を意味する形容詞です。何かのすべての部分について話していることを強調するために使われます。例えば、「I ate the whole cake by myself.」（私は一人でそのケーキを全部食べた）。

②「穴」は別の単語 hole で、同じ発音です。③「半分の」は half、④「健康な」は healthy です。

◆補足：whole は通常、単数可算名詞（例：the whole day）と共に使われ、a/an または the の後に置かれます。all は複数名詞（例：all the days）と共に使われます。

25.

解答 ③

【解説】

正解は③「soldier」です。「Many brave soldiers fought in the war.」（多くの勇敢な兵士がその戦争で戦った）。

①「shoulder」は肩、②「leader」はリーダー、④「border」は国境です。

◆補足：「兵隊のおもちゃ」は a toy soldier です。

26.

解答 ③

【解説】

正解は③「shake hands with」です。「The two leaders shook hands with each other.」（二人の指導者は握手を交わした）。

①は～と手をつなぐ、②は～に手を振る、④は手を挙げる、です。

◆補足：shake は「振る」を意味します。その過去形は shook、過去分詞形は shaken です。

27.

解答 ④

【解説】

正解は④「～を想像する」です。「Can you imagine life without smartphones?」（スマートフォンがない生活を想像できますか?）。①「～を招待する」は invite、②「～を意味する」は mean、③「～を改善する」は improve です。

◆補足：名詞形は imagination（想像力）です。「Use your imagination!」（想像力を働かせて!）。

28.

解答 ④

【解説】

正解は④「president」です。この単語は、アメリカ合衆国の大統領のように、共和国の元首を指します。また、会社や組織の長も指します。例えば、「He was elected president.」（彼は大統領に選ばれた）。①「present」はプレゼントや現在、②「prime minister」は日本やイギリスの指導者のような総理大臣、③「resident」は居住者を意味します。

◆補足：形容詞形は presidential で、presidential election（大統領選挙）のように使われます。

29.

解答 ①

【解説】

正解は①「fashion」名詞です。「She is interested in the latest fashion.」（彼女は最新のファッションに興味がある）。②「passion」は情熱、③「function」は機能、④「fiction」は小説や作り話を意味します。

◆補足：形容詞形は fashionable（流行の、おしゃれな）です。「ファッションショー」は a fashion show で、モデルが新しいスタイルの服を着て歩くイベントです。

30.

解答 ②

【解説】

正解は②「around」です。数字や時間の前に使われ、「およそ」や「約」を意味します。例えば、「He arrived around 10 o'clock.」（彼は 10 時ごろに到着した）。また、「～の周りに」（around the world）も意味します。①「under」は～未満、③「over」は～以上、④「round」は丸いという意味の形容詞です。

◆補足：この用法では、around と about はほとんど常に交換可能です。「around 10 o'clock」＝「about 10 o'clock」。

31.

解答 ①

【解説】

正解は①「run away」です。「The thief tried to run away from the police officer.」（その泥棒は警察官から逃げようとした）。②「run after」は～を追いかける、③「run into」は～に偶然出会う、④「run out of」は～を使い果たす、という意味です。

◆補足：run away from home を使って「家出する」と言うこともできます。

32.

解答 ③

【解説】

正解は③「draw」です。ペンや鉛筆で何かの絵を描くことを意味します。例えば、「Can you draw a map for me?」（私のために地図を描いてくれますか?）。①「paint」は絵の具を使って絵を描くこと、②「write」は単語や文を書くこと、④「drive」は車を運転することを意味します。

◆補足：過去形は drew、過去分詞形は drawn です。名詞形は drawing（絵、図）です。

33.

解答 ②

【解説】

正解は②「burn」です。「The house is burning!」（家が燃えている!）や「I burned my hand.」（私は手をやけどした）。①「turn」は方向を変えること、③「born」は bear の過去分詞形で、「I was born in...」で使われます。④「barn」は大きな農場の建物です。

◆補足：過去形と過去分詞形は、規則的な burned または不規則的な burnt のいずれかです。アメリカ英語では burned がより一般的です。

34.

解答 ②

【解説】

正解は②「newspaper」です。「I read the newspaper every morning.」（私は毎朝新聞を読みます）。①「magazine」は雑誌、③「textbook」は教科書、④「notebook」はノートです。

◆補足：新聞社で働く人は **journalist** や **reporter** です。新聞社はしばしば **the press** と呼ばれます。

35.

解答 ①

【解説】

正解は①「(肯定文で) 誰か」です。「**someone**」は、特定せずに誰かを指すために使われます。肯定文で使われます。例えば、「**Someone is at the door.**」(誰かがドアの所にいます)。②「(疑問文で) 誰か」は **anyone**、③「誰も～ない」は **no one**、④「みんな」は **everyone** です。

◆補足：**someone** と **somebody** は同じ意味で、交換可能です。

36.

解答 ④

【解説】

正解は④「**professional**」です。特別な訓練や教育を必要とする仕事に関連することを表します。例えば、「**He is a professional baseball player.**」(彼はプロ野球選手です)。①「**personal**」は個人の、②「**perfect**」は完璧な、③「**popular**」は人気のある、という意味です。

◆補足：名詞形も **professional** (または略して **pro**) で、プロを意味します。反対語は **amateur** (アマチュア) です。職業そのものを指す名詞は **profession** (職業) です。

37.

解答 ④

【解説】

正解は④「州」です。アメリカ合衆国のような国において、「**state**」はその国を構成する政治単位の一つです。例えば、「**The United States has 50 states.**」(アメリカ合衆国には 50 の州があります)。①「駅」は **station**、②「舞台」は **stage**、③「滞在」は **stay** です。

◆補足：**state** は「状態」や「国家」を意味することもあります。動詞としては、「述べる」という意味です。

38.

解答 ②

【解説】

正解は②「deep」です。上から下、または表面から奥までが長いことを表します。例えば、「This river is very deep.」（この川はとても深い）。①「cheap」は安い、③「sleep」は眠るという動詞、④「keep」は保つという動詞です。

◆補足：deep の反対語は shallow（浅い）です。名詞形は depth（深さ）です。

39.

解答 ②

【解説】

正解は②「push」です。「Please push this button.」（このボタンを押してください）。①「pull」は反対の引く、③「put」はどこかに何かを置くこと、④「pass」は誰かに何かを手渡すことを意味します。

◆補足：ドアにはよく「Push」や「Pull」と英語で書かれていますが、間違えると危険な場合もあるので気を付けましょう！

40.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を通り抜けて、～を通して」です。前置詞「through」は、開口部、通路、場所の一方から他方へ移動することを意味します。例えば、「We walked through the forest.」（私たちは森を通り抜けて歩いた）。①throw（投げる）や③though（～だけれども）と混同しないように注意してください。

◆補足：through は期間を指すこともあります。「I slept through the storm.」（私は嵐の間ずっと眠っていた）。

41.

解答 ①

【解説】

正解は①「地震」です。「earthquake」は earth（地球）と quake（揺れ）の複合語です。「Japan has many earthquakes.」（日本は地震が多い）。②「火山」は volcano、③「竜巻」は tornado、④「洪水」は flood です。

◆補足：「大地震」は a strong earthquake です。

42.

解答 ③

【解説】

正解は③「～の終わりに、～の最後に」です。この表現は、期間、活動、物語の最後の部分を示します。例えば、「There is a test at the end of this month.」（今月の終わりにテストがあります）。①「～の初めに」は at the beginning of、②「～の真ん中に」は in the middle of、④「～の代わりに」は instead of です。

◆補足：似た表現に、in the end があります。in the end は、いろいろな出来事や長い時間を経た上での「最終結果」や「結論」を表します。日本語の「結局は」という感覚に非常に近いです。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④「冒険」です。「Going to a foreign country alone was a big adventure for me.」（一人で外国へ行くことは、私にとって大きな冒険でした）。①「発明」は invention、②「広告」は advertisement、③「利点」は advantage です。

◆補足：「冒険映画」は an adventure movie で、人気の映画ジャンルです。形容詞形は adventurous（冒険好きな）です。

44.

解答 ③

【解説】

正解は③「difficult」です。「This is a difficult problem.」（これは難しい問題です）。①「different」は違う、②「distant」は遠い、④「direct」は直接の、という意味です。

◆補足：difficult の反対語は easy です。名詞形は difficulty（難しさ）です。

45.

解答 ②

【解説】

正解は②「ever」です。副詞 ever は「いつでも」という意味です。誰かの生涯の経験について尋ねるために、現在完了形の疑問文で非常によく使われます。例えば、「Have you ever seen a koala?」（今までにコアラを見たことがありますか?）。①「never」は反対の一度も～ない、③「even」は～でさえ、④「over」は～を超えて、という意味です。

◆補足：ever は最上級と一緒に使われ、強調を加えることもあります。「This is the best movie I have ever seen.」（これは私が今まで見た中で最高の映画です）。

46.

解答 ④

【解説】

正解は④「～の大部分、ほとんど」です。「most of」という表現は、名詞（通常は the、my、these などに伴う）の前に使われ、その物やグループの「ほぼすべて」を意味します。例えば、「Most of the students in my class like sports.」（私のクラスのほとんどの生徒はスポーツが好きです）。①は some of、②は all of、③は neither of です。

◆補足：of なしで使われる場合、most は単に「ほとんどの」を意味することがあります。例：「Most students like sports.」。これは非常に似た意味です。

47.

解答 ③

【解説】

正解は③「詩」です。①「問題」は problem、②「池」は pond、④「指さす」は動詞の point です。

◆補足：詩を書く人は poet（詩人）です。詩作の芸術は poetry（詩）です。

48.

解答 ②

【解説】

正解は②「かなり、まあまあ」という意味で副詞です。「The movie was quite interesting.」（その映画はかなり面白かった）。①の形容詞 quiet（静かな）や③の動詞 quit（やめる）と混同しないように非常に注意してください。

◆補足：イギリス英語では、quite は後に続く形容詞によっては「完全に」または「絶対に」を意味することがあります。例：「The idea is quite brilliant.」

49.

解答 ④

【解説】

正解は④「（音や声が）大きい、うるさい」です。「The music is too loud.」（音楽が大きすぎます）。

②「静かな」は quiet で、反対語です。①「低い」は low、③「遅い」は slow です。

◆補足：副詞形は loudly です。「He speaks loudly.」（彼は大声で話す）。

50.

【解説】

正解は④「meal」です。「I had a wonderful meal at that restaurant.」(私はそのレストランで素晴らしい食事をした)。①「mail」は郵便、②「male」は男性、③「mile」は距離の単位です。

◆補足：light meal は軽食です。home-cooked meal は手料理を意味します。
